

和泉市議会だより



発行：和泉市議会 編集：市議会だより編集委員会（和泉市府中町二丁目7番5号）

電話：0725（41）1551

和泉市議会ホームページアドレス：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>

議会の新役員を選出

議長に **吉川** よしかわ
副議長に **辻本** つじもと

議員 **茂樹** しげき
議員 **孔久** よしひさ



辻本副議長



吉川議長

就任のあいさつ

市民の皆さまにおかれましては、平素より本市議会に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、第五十六代市議会議長並びに副議長に就任させていただきました。まことに身に余る光栄と衷心より感謝申し上げますとともに、円滑な議会運営のため最善を尽くす決意でございます。

今般の地方自治体を取り巻く環境は、大きな変革期を迎えております。本市においてもさらなる行財政改革の推進はもとより、市民の皆さまの多様化するニーズに応え、また活力に満ちたまちづくり

に向け積極的に取り組んでいく必要があります。

また住民自治の根幹をなす地方議会の果すべき役割と重要性は、これまで以上に高まっております。

市議会としましては、その持てる機能を十分発揮し、議会の改革・活性化に努め、本市のさらなる発展と市民の皆さまの福祉向上を図るため、誠心誠意努力してまいる所存でございます。

市民の皆さまには今後とも、市議会へのより一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

平成21年第3回定例会が、去る9月14日から10月6日までの23日間の会期で開催されました。

今定例会に上程された議案については、それぞれの常任委員会に付託され、慎重な審査が行われました。

平成20年度の一般会計及び8特別会計の決算認定については、決算審査特別委員会に付託され、閉会中の継続審査となりました。この審査の内

容につきましては次号でお知らせいたします。

9月28・29日には13人の議員から、市政全般にわたる一般質問が行われ、活発な議論が交わされました。

また、正副議長をはじめ各常任委員会及び議会運営委員会委員並びに一部事務組合議会議員などの選挙・選任も行われ、議会の新たな役員が選ばれました。

第3回定例会

議会選出監査委員に

はまだ ちあき
浜田 千秋議員

監査委員は、市の財務に関する事務の執行及び経営にかかわる事業の管理を監査します。



浜田監査委員

議会の新しい委員構成

◎は委員長、○は副委員長、委員は議席順に掲載

小林 まさこ
昌子よしかわ しげき
吉川 茂樹やまもと ひであき
山本 秀明◎おおはし りょうこ
大橋 涼子◎や たけ てるひさ
矢竹 輝久もり もり
森 悦造ふじ た みつる
藤田 充すぎもと あつし
杉本 淳

主な所管事項

- ◇秘書、政策審議に関すること
- ◇危機管理に関すること
- ◇人事、給与に関すること
- ◇市の総合計画、行政運営に関すること
- ◇自治振興、広報、市民参加の促進に関すること
- ◇IT推進に関すること
- ◇人権啓発、国際交流に関すること
- ◇男女共同参画社会の推進に関すること
- ◇文書管理、統計、財産管理に関すること
- ◇工事等の入札、物品購入に関すること
- ◇市の財政に関すること
- ◇市税に関すること
- ◇出納に関すること
- ◇消防に関すること
- ◇選挙、財務事務監査に関すること

総務安全委員会

はっとり としお
服部 敏男いしはら ひでこ
石原 日出子ともだ ひろふみ
友田 博文◎おか ひろこ
岡 博子◎つきもと なおゆき
着本 直幸つきもと こうき
辻本 孔久すどう ようのしん
須藤 洋之進かしわ ふくぞう
柏 富久蔵

主な所管事項

- ◇戸籍、住民基本台帳、墓地、火葬場に関すること
- ◇環境保全、生活排水対策に関すること
- ◇ゴミ減量、し尿処理に関すること
- ◇商工振興、観光に関すること
- ◇労働政策に関すること
- ◇農林業振興、農林道事業等に関すること
- ◇農用地整備事業に関すること
- ◇J・R和泉府中駅前再開発等に関すること
- ◇公園及び緑化の維持管理、緑化活動の推進に関すること
- ◇都市計画、まちづくりの推進に関すること
- ◇建築指導、開発許可に関すること
- ◇市営住宅に関すること
- ◇道路、交通政策、河川管理、用地取得に関すること
- ◇里道、水路に関すること
- ◇上下水道に関すること

都市環境委員会

はまだ ちあき
浜田 千秋さ おとめ みのる
早乙女 実あかさか かずみ
赤阪 和見○はらぐち ひろみ
原口 裕見◎かねこ かずこ
金児 和子お の ばやし じ さ お
小野 林 治三夫にしぐち ひでみつ
西口 秀光ち らん まさかつ
知覧 正勝

主な所管事項

- ◇保健衛生、健康づくりに関すること
- ◇各種医療対策に関すること
- ◇国民健康保険、国民年金に関すること
- ◇子育て支援、保育所に関すること
- ◇高齢者福祉、介護保険に関すること
- ◇障害者福祉に関すること
- ◇生活保護に関すること
- ◇幼稚園、小・中学校に関すること
- ◇生涯学習、スポーツ振興、文化財保護に関すること
- ◇市立病院に関すること

市議会アンケート
調査について

平成20年第2回定例会から、継続的に本会議を傍聴していただいた方々へアンケート調査を実施しました。スペースの関係上、要約してご紹介いたします。

まず、アンケート回答者の90%以上が、この市議会だよりを読まれておりましたが、議会のホームページはあまりご覧になられていないのが現状のようでした。具体的なご意見としては、「議員としてのセンスを競う場にしてほしい」「今まで市議会に参加できることさえなかったの、大いに参加するべきだと思った」「特定団体や地域の利益代表ではなく、一般市民の目線に立った活動ができなければ、議員の資格はない」「市議会を市民の近いものにしたい」等々、傍聴者の方から、市議会に対し多数のご意見をいただきました。

これからも継続してアンケート調査を実施し、市民の皆さまの貴重なご意見をもとに今後の議会運営・議会改革に取り組みます。市民の皆さまには、今後のアンケート調査にも、引き続きご協力をお願いいたします。

議会運営委員会

◎は委員長、○は副委員長、委員は議席順に掲載

議会の円滑な運営と能率的な議事の進行を協議し意見調整を図る。

◎服部 敏男 ○杉本 淳 友田 博文 原口 裕見
矢竹 輝久 大橋 涼子 小林 昌子 藤田 充
小野林治三夫 知覧 正勝

一部事務組合

行政の能率化、効率化を図るため特定の事務を関係の市町で共同処理するため設立された公共団体。

泉北環境整備施設組合

泉大津市・高石市・和泉市で組織され、し尿処理場、ゴミ処理場、王子川都市下水路、公共下水道の設置や維持管理に関する事務を共同処理する。

岡 博子 須藤洋之進
西口 秀光 知覧 正勝
柏 富久蔵



泉北水道企業団

泉大津市・高石市・和泉市で組織され、それぞれ各市の経営する水道事業に対し水道用水供給事業を行うための事務を共同処理する。

友田 博文 着本 直幸
原口 裕見 森 悦造
金児 和子



一般質問

今定例会での一般質問の内容を一部要約して掲載しています。なお、今号から質問者の氏名を掲載することとなりました。

市の奨学金制度について

岡 博子議員

【議員】最近5年間の利用の状況や返還滞納の状況は。

【理事者】H17年は73人に769万円だったが、今年度は43人に454万円を貸付け、現在滞納者は返還義務のある186人中39人(内14人は住所不明)で、滞納総額866万円となっている。訪問調査ではどこも多額の返還が厳しい状況になっている。

【議員】来年から高校授業料無償化の動きがあるが、そうなればこの制度はどうする。

【理事者】教科書・制服など、諸費用の負担も少なくないので、この事業は続けたい。

【議員】非課税世帯に対して返還免除をしたり、さらに給付型の新しい奨学金制度をつくる考えはないか。

【理事者】研究してまいりたい。生活困難者への5年の返還猶

予を利用して欲しい。

【議員】同じ義務教育でない幼稚園では、就園奨励費補助金で年6万円、最高では29万円の給付を行っている。高校就学へももっと援助を増やすべきだ。給付型の河内長野市では、昨年支給人数制限枠をはずしたが、収入制限があるので申込みが殺到することになったそうだ。和泉市の負担もさほど増額しないと思う。是非、考えてほしい。

職員の不祥事防止及び勧奨退職制度について

藤田 充議員

【議員】職員の不祥事が出た。職員個々の生活指導等は。

【理事者】自己管理、自己責任の徹底を図り、生活指導を推進する。

【議員】パワーハラスメントに対応する所管は、相談は。

【理事者】具体的な相談はない。相談窓口や、どういう行為がパワーハラスメントにあたるかという認識を共有するために「職員研修」を実施する。

【議員】平成9年度から再雇用を担保した勧奨退職者制度を実施し、財政負担軽減、組織

高齢者政策について

石原 日出子議員

【議員】和泉市の介護保険料は第3期(平成18年～20年)は府下で2番目に高く、本年度から平成23年度までは府下16番目だと聞いているが、保険料はどのように算定され、何が原因で保険料が高くなるのか。

【理事者】介護保険制度は、3

の新陳代謝に貢献した。平成18年度から再雇用の担保がなくなり55歳以上の職員は全体の23%を占めている。定年退職が一挙に50人を超える年度があつた3年、平成24年度から始まり、単年度で約15億円を超える退職金が少なくとも3年間続く。再雇用を担保した退職勧奨制度への考えは。

【理事者】54歳から57歳の職員が平成24年度から平成27年度の4年間で約220人となることから、職員の年齢構成の平準化、組織の新陳代謝等から、この年齢層を中心とした新たな退職勧奨制度を検討・研究する必要があると考えている。

LED照明の活用について

原口 裕見議員

【議員】国は温室効果ガスを1990年比で25%削減を発表した。数字の是非は別としても、誰もが環境問題と真摯に向き合う時だと考える。そこで温暖化防止に効果が期待されるLEDについて聞いた。LED照明は消費電力が非常に少ない、また寿命が非常に長い、発熱が少ない、紫外線を殆ど出さない、衝撃に強いなど様々な利点がある。他の自治体にも例があるが、公園や道路の照明灯をLED照明に変える考えはないか。

料が高くなった。しかし、第3期での施設整備の抑制、施設サービスの見直しで第4期の保険料が下がった。

【議員】これからますます高齢化が進む中、要介護者も増えることが予想され、施設サービスへの需要も増えると考えられる。適正な保険料を算定するとともに、要介護者となった場合でも充実したサービスが受けられる施設整備をお願いしたい。

【理事者】LED照明は現在日本工業規格の認証にまで至っていない。またLEDは水銀灯などと比較すると一定の照度を確保する範囲が狭いため水銀灯よりも短い間隔で設置をする必要もあり、既存の改修についても難しい。

【議員】大阪府においては、本年10月から実証実験をし、大阪府独自の認証基準等の検討をするように聞いている。和泉市においても実験的に取り組む考えはないか。

【理事者】LED照明のメリットは認識している。現在、トリベール和泉でUR都市機構が整備予定の「つくしの公園」において試験的に設置する方向でURと協議する。

庁舎内全面禁煙及び南部地域のまちづくりについて

友田 博文議員

【議員】庁舎内全面禁煙は反対する。もし実施するなら敷地内全面禁煙とすべきだ。タバコは市にとって大事な収入源である(約10億円)。受動喫煙の防止のためなら、現在実施している施策で十分だと考える。

【理事者】市民の健康増進という目的を達成しつつ、喫煙者のことも考え合わせながら、望ましい喫煙場所の選定等に

市営住宅について

辻本 孔久議員

【議員】現在の市営住宅の滞納額(共益費を含む)が、どれほどあるのか、また滞納世帯数をお聞きたい。

【理事者】滞納額は、約1億7千8百万円で、滞納世帯数は578世帯となっている。

【議員】第2回定例会で、滞納処分として住宅明け渡しの訴訟を行う専決処分が7件あった。その全件が、滞納期間が

取り組んでいきたい。

【議員】南部地域(横山・南横山)は昭和31年の合併時から比較すると、人口が約2千人減少しており、少子高齢化が進んでいる。そのため地域の在りかたが変わってきている。横山小学校は1クラス編成になっていくと聞く。この現象は市のまちづくり政策に問題があったと考える。私は何度も議会会で提案しているように、市街化区域を視野に入れた大阪外環状線の活用や土地利用計画を見直すべきであると考ええる。

【理事者】今後、大阪府から開

泉北高速鉄道運賃の値下げを

早乙女 実議員

【議員】8月に、辻市長が堺市長とともに、大阪府知事と大阪府の第三セクターである「大

発許可の事務移譲を受ける方向で検討を進め、既存コミュニティの維持や少子高齢化など、南部地域の課題の解決に向けた視点も取り入れ、総合的に考えていきたい。

コミュニケーション支援事業について

浜田 千秋議員

【議員】今年度、総合福祉会館で開催された、コミュニケーション支援事業の一環である

償したことはない。緊急な連絡を必要とするときなどに利用させていただいている。

【議員】それでは保証人としての役割を果たしていないのではないのか。今後、検討することを切望する。

大阪府都市開発株式会社」に対し、「運賃の負担軽減の要望」を提出しているが、要望の背景である大阪府の方針や考え方、「会社」の経営状況などを聞きたい。

【理事者】4月9日大阪府戦略本部会議が、鉄道を含む全事業の段階的分割民営化を図る「民営化方針案」を決定したことを受け、市として「要望」したもの。「会社」ではそれを受けて、鋭意民営化を検討している状況。平成20年度決算では、泉北高速鉄道利用客数は年間約5千100万人、経常利益は約30億円を計上し、

要約筆記者要請講座の状況と、今後の動向についてお示しされたい。

【理事者】第一期生の8名と、今年度の12名、合計20名の修了生が日々練習と研修を重ねておられる。今後は、聴覚に障がいのある方々のお役に立てるよう、要約筆記奉仕員が多く育ってくれることを願い、講座の充実に努めていきたい。

【議員】病氣や事故などで中途失聴または難聴になった人の多くが、手話を学ぶのは非常に難しく、話の内容をその場で文字にして伝える要約筆記者の派遣を待ち望んでおられ

業績は概ね順調に推移している。

【議員】実際に利用すると、運賃が高いことを実感するが、実現可能性の根拠は何か。

【理事者】中百舌鳥駅から難波駅まで、南海電気鉄道と相互乗り入れを行なっていることから運賃が割高になっている側面がある。鉄道事業が一本化すれば、経営の効率化で運賃の負担軽減につながると考えられる。

【議員】民営化は議論もあるが、堺市とも協力して運賃引下げの実現を強く要望する。

る。和泉市の要約筆記者派遣に対する取り組みについての見解をお尋ねしたい。

【理事者】目下、関係課間で要約筆記奉仕員派遣事業の来年度実施を前提に、課題整理など環境作りに取り組んでいる。今後は、養成講座の充実とともに、派遣事業の実施に向けて努力していく。

【議員】待ち望んでおられる皆様と、練習を重ねてこられた奉仕員の皆様の夢が来年には現実のものとなる。今後に期待していきたい。

和泉市の環境対策について

服部 敏男議員

【議員】本市の温暖化防止のために、住宅用太陽光発電設備設置の補助金制度の概要は。国のスクールニューデール構想のもと学校施設へ太陽光パネル設置の導入状況は。

【理事者】補助額の上限が4kw20万円。市内で自らが所有し居住する住宅に発電システムを新設する方、あるいはシステム付の新築住宅を購入しようとする方で、市税を滞納

していないことなどの条件がある。募集期間は21年度11月30日まで。学校施設への太陽光パネル設置については国の補助金配分が変更され、今回は見送らざるを得なくなった。

学校への太陽光発電導入は環境エネルギー教育にも活用でき今後も導入へのアクションを起こしていきたい。

【議員】来年度以降の計画は、またその効果は。

【理事者】向こう4年計5年間の継続実施が望ましいと考え。今後財源確保に努める。本制度により一年間でCO2が約900kg削減できる。

職員の制服及び市長公約の
その後の経過について

杉本 淳議員

【議員】「職員の制服」についてどのような取り決めがあるのか。また、「制服」そのものがあるのか。(夏・冬、男女、職種別など)

【理事者】職員の制服については、職種、種類、数量、貸与期間などを定めておりますが、職員のうち事務職員(事務服)については、平成20年度に廃止したが、技術職、現場作業従事職員、保育士、看護士、

敬老祝い金について

知覧 正勝議員

【議員】敬老祝い金の復活の際になぜ対象者を77歳以上に決定したのか。平成20年4月に

【議員】国によりエコカー減税が行われ景気、環境対策として効果がある。電気自動車の軽自動車税を免除する政策を本市も検討してはどうか。

【理事者】もう少し普及した段階で検討していきたい。

子どもの安全について

吉川 茂樹議員

【議員】児童の通学に際し、道路状況により歩道等ないところを通わなければならない。

民等を交え「(仮称)共創和泉まちづくり推進事業」を立ち上げ検討していく。なお、遅くとも平成22年度中には、一定の方向性を示してまいりたい。

スタートした後期高齢者医療制度により保険料を負担することになった高齢者の方々に配慮するならば、75歳以上からを対象年齢とするのが当然の処置と考える。また引上による予算額を聞きたい。

【理事者】敬老祝い金の復活は高齢者への敬老の意を表することを第一義として行ったものであり府下各市では制度廃止や見直しをしている中、本復活が最大限と考える。また、引上による予算額は約1、400万円の増額となる。

【議員】本市の市税・保険料等の滞納総額約36億円のわずかに

歩道を作るのが難しい狭隘な道路については、路側帯のカラー化「グリーンベルト」を採用してはどうか。

【理事者】ご指摘のとおり、ドライバーの注意を児童に向けさせることでより安全が図られるものと考え。路側帯のカラー化が促進できるよう、利用児童数等調査を行い、関係部局と順次検討・調整を行ってまいりたい。

【議員】道路交通法の改正により、13歳以下の子どもが自転車に乗ったり、幼児用座席に幼児を乗せている場合に、ヘルメット着用努力義務が課

0.4%を徴収できれば十分に賄える金額であり財政への影響も少ないと考える。また敬老祝い金については現金で支給されているが、この支給効果を2倍にも3倍にも高める方策として商品券での支給を実施すれば市内業者の活性化にもつながると考える。

【理事者】商品券による支給方法については市内事業者の活性化につながり市税にも反映されることは十分に理解しており、今後、関係各課・諸団体とも協議し実施に向け努力してまいりたい。

せられた。このことから、普及させるにあたり、たとえば、幼児用ヘルメットの購入助成といった施策はできないのか。考えを示していただきたい。

【理事者】自転車に同乗している幼児は転倒の際に自ら防衛姿勢をとることが困難なことから、頭部保護の重要性を考えると、ヘルメット着用は有用なことと考える。これまでは、前向きに研究してまいりたい。

市長公約と

プロジェクトチームについて

小林 昌子議員

【議員】プロジェクトチームのこの間の成果は何か。

【理事者】足腰の強い行財政基盤を確立する「行財政改革」に取り組み事とし、計画策定にあたっては市民参加と市民への説明責任を果しながら、財政健全化と職員の意識改革に最優先で取り組む。行財政改革の策定を予定している平成22年度中には、公約について一定の方向性を示したい。

【議員】22年度中のいつごろに示されるのか、また年度別の工程表は。現時点でどれ位の財源が確保できたか。

【理事者】市民税減税や上下水道料金減額は大きな財政負担を伴うことから慎重に結論を出す必要がある。現行の行財政運営を継続しながらの実現は困難であり既存の施策、事務事業の精査や歳入の確保などの取り組みが不可欠である。

【議員】22年度策定予定の計画の中に、市長が約束した市民税の10%減税と上下水道料金10%引き下げに必要な財源は確保できることを約束できるか。

【理事者】財源はそのときそのときの、事業の重要性を考えた上で充当していくものであり、私は市民の方々とお約束してそれを実現するために努力をする。

常任委員会審査報告

総務安全委員会

本委員会は9月17日に開催され「財産取得について（防災広場用地）」など議案6件を審査、そのうち「和泉市自治基本条例の制定について」は継続審査となりましたが、その他の議案は原案どおり可決しました。

都市環境委員会

本委員会は9月16日に開催され「平成21年度一般会計補正予算（第3号）」の議案1件を審査し、原案どおり可決しました。

厚生文教委員会

本委員会は9月15日に開催され「平成21年度和泉市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）」など議案3件を審査し、いずれの議案も原案どおり可決しました。

意見書

今定例会では5件の意見書が可決され、各関係省庁に送付されました。

- ◆「協同労働の協同組合法（仮称）」の速やかな制定を求める意見書
- ◆日米「核密約」の全容解明と「非核三原則」の厳守を求める意見書
- ◆中小業者の自家労賃を必要経費として認めることを求める意見書
- ◆改正賃金業法の早期完全施行等を求める意見書
- ◆歯科海外技工物にかかる意見書

ご意見・ご感想をお寄せください

読みやすく親しみやすい「市議会だより」の紙面づくりのために、皆様のご意見をお寄せください。

〒 594-8501

和泉市府中町二丁目7番5号

和泉市役所 議会事務局

電話：0725-41-1551（内線1723）

FAX：0725-43-4525

議決結果一覧表

件名	付託委員会	結果
●工事請負契約締結について （和泉中央駅前東自転車等駐車場新築工事）	総務安全 常任委員会	可決 （全会致）
●損害賠償の額の決定及び和解について （駐車場内事故）	総務安全 常任委員会	可決 （全会致）
●財産取得について（防災広場用地）	総務安全 常任委員会	可決 （全会致）
●和泉市事務分掌条例の一部を改正する条例制定について	総務安全 常任委員会	可決 （全会致）
●和泉市自治基本条例の制定について	総務安全 常任委員会	継続審査 （賛成多数）
●平成21年度和泉市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	厚生文教 常任委員会	可決 （全会致）
●平成21年度和泉市病院事業会計補正予算（第2号）	厚生文教 常任委員会	可決 （全会致）
●平成20年度和泉市一般会計決算認定について	総務安全 特別委員会	継続審査
●平成20年度和泉市国民健康保険事業特別会計決算認定について	総務安全 特別委員会	継続審査
●平成20年度和泉市老人保健事業特別会計決算認定について	総務安全 特別委員会	継続審査
●平成20年度和泉市公共下水道事業特別会計決算認定について	総務安全 特別委員会	継続審査
●平成20年度和泉市市街地再開発事業特別会計決算認定について	総務安全 特別委員会	継続審査
●平成20年度和泉市介護保険事業特別会計決算認定について	総務安全 特別委員会	継続審査
●平成20年度和泉市和泉診療所事業特別会計決算認定について	総務安全 特別委員会	継続審査
●平成20年度和泉市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について	総務安全 特別委員会	継続審査
●和泉市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について	総務安全 特別委員会	継続審査
その他、議案1件、報告5件、監査報告12件、認定2件、意見書5件が可決等されました。		

* トピックス *

◆議長公用車廃止◆

市議会において協議が行われておりました、議長公用車の取り扱いにつきましては、9月1日付けで廃止いたしました。

◆議員研修会◆

大阪府南部市議会議長会の主催による議員研修会が、今年度は和泉市が当番市となり、南部リージョンセンターで開催しました。

この議員研修会には、南部各市の市議会議員、132名が参加されました。

日程：平成 21 年 7 月 31 日 (金)

場所：南部リージョンセンター

(多目的ホール)

講演：「観光立国政策と政治の役割」

講師：大阪観光大学教授 中尾 清氏

◆子ども議会◆

今年で 11 回目を迎える「和泉市子ども議会」が去る 8 月 10 日に開催され、市内の各小学校を代表する 24 人の小学生議員が、これからの和泉市のまちづくりについてテーマ別に 7 つのグループに分かれて話し合い、市長をはじめ理事者に対して活発に質問し、意見表明を行いました。

議員の年賀状・寄付は 禁止されています

公職選挙法により年賀状などの時候のあいさつ状（答礼のための自筆のものを除く）を出したり、寄付を行うことが禁止されています。市民のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

今定例会で行われた議会役員の改選に伴ない、編集委員会のメンバーも一新しました。

市民のみなさまに議会活動をより分かりやすくお知らせするため、紙面の充実に向けてまいります。なお、本号では、第 3 回定例会を編集いたしました。

(◎は委員長、○は副委員長)

◎藤田 充 ○石原 日出子
山本 秀明 岡 博子
小林 昌子 小野林 治三夫
金児 和子 知覧 正勝

編集後記



傍聴してみませんか

■本会議■

場所：議場（1号館4階）

(入口は1号館3階税務室資産税横)

定員：議場 40 席 (車いすスペース 3 台分)



■委員会■

場所：委員会室（3号館3階）

定員：委員会室 7 名 (音声傍聴 10 席)

市議会では、市民の皆さまの生活に直結した問題が議論されています。お時間がございましたら、ぜひ傍聴にお越し下さい。傍聴は受付で傍聴券に住所、氏名等をご記入いただくだけで、どなたでも簡単にできます。いずれも開会予定時刻の 15 分前から到着順に入室できます。

議会映像インターネット配信をはじめました

市議会では、市民の皆さまに議会を身近に感じていただくため、第 3 回定例会より本会議映像のインターネット配信を開始しました。配信方法は、本会議をそのままお伝えする「ライブ配信（生中継）」と 24 時間いつでも視聴可能な「録画配信」がごございます。市議会のホームページのトップ画面にある「議会議中継」のボタンをクリックするだけです。気軽に議会を傍聴できますので、皆さまのアクセスをお待ちしています。



ホームページ：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>

平成 21 年第 3 回定例会の傍聴者数

(本会議／傍聴者のべ人数)

9 月 14 日～6 日 (本会議 6 日間) 計 22 人

(委員会／傍聴者のべ人数)

9 月 15 日～17 日 (3 委員会) 計 10 人

* 第 4 回定例会の予定 *

平成 21 年第 4 回定例会は、次の日程で開催される予定です。なお、議事の都合により日程や開会時間が変更される場合もありますので、詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

電話：0725-41-1551 (内線 1722・1725)

日 程	会 議	場 所	開 会 時 間
11 月 20 日 (金)	議会運営委員会	委員会室	午前 10 時
11 月 30 日 (月)	本会議 (議案審議)	議 場	午前 10 時
12 月 1 日 (火)	厚生文教委員会・協議会	委員会室	午前 10 時
12 月 2 日 (水)	都市環境委員会・協議会	委員会室	午前 10 時
12 月 3 日 (木)	総務安全委員会・協議会	委員会室	午前 10 時
12 月 4 日 (金)	議会運営委員会	委員会室	午後 1 時
12 月 9 日 (水)	本会議 (一般質問)	議 場	午前 10 時
12 月 10 日 (木)	本会議 (一般質問)	議 場	午前 10 時
12 月 11 日 (金)	本会議 (議案審議)	議 場	午前 10 時